



Aika Ono
(Guitar & Vocal)



Natsuko
(Blues Harp & Vocal)

昨年の道内ツアーで大反響を起こした女性ブルースプレイヤーがコンビで帯広に初登場

小野 アイカ & Natsuko

Blues Live Tour In Hokkaido 2024

Aika Ono & Natsuko with Mikiya Watanabe

Co-starring

渡辺 幹也
(Vocal & Guitar)

from sapporo

H.B.B(Hoodoومان Blues Band)



Support / マッチー (Bass) アキラ (Drums) 友情出演 / 町田謙介



5月29日(水) / pm 7:30 Open・8:00 Live Start

ロッキンロール・キャッツ

事前予約 ¥3,000- 当日 ¥3,500- (要ドリンクオーダー)

帯広市西2条南11丁目 猫天ビル4F Tel. 0155-22-6686・090-7051-3432

ご予約は、ロッキンロール・キャッツもしくはHBBのFacebook ページ、各出演者迄。
又はEメール blues.vo.g.mikiya@gmail.com でも受付中。

Rock n' Roll



小野アイカ & Natsuko Blues Live Tour In Hokkaido 2024 / 主催: 渡辺幹也(Hoodoومان Blues Band) / 協力: ロッキンロールキャッツ

小野アイカ (Guitar & Vocal)



2006年 Nokie Edwards 赤坂区民ホール・富山コンサートに参加。
2007年・2008年に渡米し、シカゴにて Carlos Johnson、Billy Branch、Nellie "Tiger" Travis など数々のブルースを中心としたプレイヤーと共演。
同年、Japan Blues Festival に Jimmy Burns Band のメンバーとして出演。
同年9月より JAZZ ドラマーである古澤良治郎氏のバンド「ね。」に参加。
2011年 自身の1st アルバム『小野アイカ/Orange Forest』をリリース。
2015年には女性プレイヤーのみでのブルースバンド Angel KONY を結成。
ライブを重ね 2017年にはミニアルバム『HAPPROJECTY』をリリース。
2018年には Japan Blues Festival への出演等、多くのファンから支持を得るが、2020年惜しまれつつ解散。

2017年 当時結成していたバンド Hidden Drive にてアルバム『1st Drive』をリリース。

現在は関東圏拠点に、ソロやバンドでのライブ活動に加え、Lee Kanehira や kotez、Natsuko との共演、石川二三夫・小出斉のバンド Blues Time へのゲスト共演他、多方面にて様々なブルース&ソウルのライブ、セッションにて活動の場を広げている。そのレパートリーは幅広く、アメイジングなギタープレイはグルーヴィーでブルージー。2023年、実に9年振りに来道。Lee Kanehira、札幌のH.B.B(Hoodooman Blues Band)と行ったライブでは、各会場ともお客様から絶賛され大きな支持を得た。同年12月には中国での公演を行い初めて観る聴衆を熱狂させた。そのブルースと、磨きのかかったプレイは既に国内ブルースシーンのエース格であり常にトップ戦線で活躍中。



Natsuko (Blues Harp & Vocal)

幼少の頃から父の影響でエルビスプレスリーや、アメリカンロックを聴いて育つ。次第にブリティッシュロック〜R&B などを経て Blues に出会い、独学でブルースハープを始める。

その後ブルース・セッションやボーカル・スクールに通いながら技術を磨き、本場シカゴのブルースクラブでも数々のミュージシャンと共演する等、日本では珍しい女性ブルースハーピストでボーカリスト。その実力は、2014年にドイツの老舗 HORNER 社の公認アーティストとして認定される程の折り紙付きであり、現在国内の女性ブルースハーモニカプレイヤーでは間違いなく最高峰にいる。

2018年デビューアルバム『NATSUKO/Blue Stocking』をリリース。



2019年9月放映のテレビ朝日『題名のない音楽会』"ハーモニカ女子の休日"に出演。以降も、各地でブルース界の猛者達とセッションを繰り広げ、Soulcrap /Taiki N.とのデュオなど積極的に様々なシーンで活動の幅を広げている。

2022年『NATSUKO Meets Taiki N.』(ライブ会場限定盤)をリリース。

華奢な身体に似合わずディープでヴィンテージな味わいのブルースハーモニカを吹き、歌う Natsuko は、2023年 Taiki N.とのデュオで初の札幌ライブを行い大盛況となる。Natsuko もまた、現在の国内ブルースシーンの中心を担う一人。拠点である東京近郊でのライブを中心に、各地大型ブルースフェスのメインステージへの出演など幅広く活躍中。



H.B.B(Hoodooman Blues Band) ※帯広公演は渡辺幹也のみ出演、札幌・苫小牧はフルメンバーでの出演となります。

10代の頃からブルースコレクターで、数々のブルースバンドで活動していたボーカル・ギターの渡辺幹也を中心に2009年結成。幾度かメンバー交代を経て現在に至る。札幌では他に無いオールドスクールなシカゴブルースに拘って演奏するバンドとして活動。2010年〜2022年には、毎年秋に国内最高峰のブルースコンビ **小出斉&石川二三夫**を招聘。北海道ツアーを行い、札幌他各地でホストバンドを務め、ツアーを13年間継続した。さらに2018年からは毎年春に**小出斉**を単独で招聘、各地で「小出斉のブルース講座&ライブ」を開催、ホストバンドを務める。2015年には近藤房之助のオープニング・アクトを務めライブでセッションも行う。又、2016年からは本場シカゴでも絶大な信頼を得ているピアニスト、**Lee Kanehira** を招いて道内ツアーを行い、以降毎年共演。2020年以降は“ブルースの将軍”こと**菊田俊介**のライブでも札幌でのホストバンドとして毎年共演。

2023年は、**小出斉**、**Lee Kanehira** を春と秋の2度招聘の他、**小野アイカ**、**Natsuko** と言う、現在の国内ブルースシーンを担うプレイヤーをそれぞれ招聘、各地でホストを務め共演ライブを行う。その他、ボーカルの渡辺幹也がアコースティック・ブルースギターの国内第一人者、**打田十紀夫**の北海道ツアーに於いて、ゲスト・ボーカリストとして札幌・小樽・他で2023年まで毎年共演。

他にも、元ブレイクダウンの服田洋一郎、Kotez、町田謙介、藤井康一、ブギーボーイ・イクト、日倉士歳朗、加藤エリナ、Tommy Chung、他、多数のブルース・プレイヤーやアーティスト達とライブやセッションで共演実績を持つ。札幌を拠点に活動中。

